

(公財) 宝塚市文化財団

第 10 回宝塚学検定

検定試験の結果概要

公益財団法人 宝塚市文化財団は、平成 31 年 3 月 21 日(木・祝)に宝塚ソリオホールにおいて、第 10 回宝塚学検定を実施しました。当検定は、宝塚の自然・風土・歴史・文化などに関する 100 問の設問に対し、4 択方式で解答。1 問 1 点で、初級・中級は 100 問中 70 問以上、上級は 80 問以上、博士は 85 問以上の正解を合格とします。

第 10 回宝塚学検定の受検申込者は 271 人で、検定当日の受検者は 263 人、参加率 97% でした。受検申込者数・受検者数ともに第 5 回検定と同数で、過去最多となりました。受検申込者 271 人のうち、宝塚市在住者は 202 人で全体の 75% でした。近隣では西宮市・三田市・神戸市・尼崎市・伊丹市・川西市・猪名川町・明石市のほか、県外では大阪府が最多で、北は北海道、首都圏は東京都・神奈川県、西は広島県・福岡県まで幅広い地域から参加がありました。また、今回は小中学生 7 人が参加しました。最高齢受検申込者は 86 歳、最年少受検申込者は 12 歳(小学 6 年生)でした。

採点の結果、初級受検者 95 人のうち 70 人が合格(合格率 74%)。中級受検者 45 人のうち 43 人が合格(合格率 96%)。上級受検者 35 人のうち 33 人が合格(合格率 94%)。博士受検者 88 人のうち 84 人が合格(合格率 95%)となりました。第 10 回検定ではセミナー参加者への加点制度を採用しており、初級 5 人、中級 1 人、上級 4 人、博士 12 人が、加点により合格認定されました。初級・中級・上級・博士合わせて、第 10 回検定の平均合格率は 87% でした。なお、惜しくも合格点に届かなかった博士受検者 2 人は上級合格、同じく博士受検者 2 人と上級受検者 2 人は 70 点以上取得のため中級合格の認定をします。

最高得点は初級合格者が 95 点、中級合格者が 98 点、上級合格者が 96 点、博士合格者が 100 点でした。中学生以下の受検者の最高得点は 86 点(加点なし)で、今回初めて小学生の博士合格者(小学 6 年生・12 歳)が誕生しました。また、小学生 2 人が上級に合格、小学生 2 人と中学生 1 人が初級に合格。中学生 1 人が奨励賞(小学生 50 点以上・中学生 60 点以上)を受賞しました。

第 10 回検定の初級合格者 70 人は中級に、中級合格者 43 人は上級に、上級合格者 33 人は博士にチャレンジすることができます。また、博士合格者 84 人も、今後継続して検定を受検いただくことができます。

第 10 回検定では前回に引き続き「ファミリー部門」と「一般部門」で【もの知りチーム決定戦】を実施しました。「ファミリー部門」では、12 歳から 15 歳の中学生以下と高校生以上の家族チーム 3 組が受検、「一般部門」では 16 チームがエントリーし、「TAKARAZUKA WEST F. D」チームが優勝しました。

試験結果については、受検申込者全員に検定結果通知を発送するとともに、合格者に「認定証」「ピンバッジ」「合格者特典のご案内」を送付します。

■試験結果の概要

一般受検者		申込数	受検者数	合格者数	合格率	平均点	最高得点
第1回	全体	190人	179人	172人	96%	88点	100点
第2回	全体	170人	163人	140人	86%	83点	100点
第3回	全体	169人	164人	137人	84%	81点	99点
第4回	全体	190人	183人	142人	78%	79点	98点
第5回	全体	271人	263人	173人	66%	74点	99点
	内訳	博士	43人	42人	38人	90%	89点
		上級	21人	21人	15人	71%	83点
		中級	31人	28人	26人	93%	81点
		初級	176人	172人	94人	55%	68点
第6回	全体	235人	216人	156人	72%	78点	100点
	内訳	博士	32人	31人	31人	100%	94点
		上級	27人	26人	25人	96%	89点
		中級	51人	46人	44人	96%	86点
		初級	125人	113人	56人	50%	67点
第7回	全体	249人	239人	193人	81%	81点	100点
	内訳	博士	38人	36人	35人	97%	93点
		上級	37人	35人	33人	94%	89点
		中級	28人	26人	23人	88%	81点
		初級	146人	142人	102人	72%	76点
第8回	全体	266人	249人	218人	88%	84点	100点
	内訳	博士	63人	61人	59人	97%	92点
		上級	23人	23人	21人	91%	86点
		中級	57人	54人	54人	100%	88点
		初級	123人	111人	84人	76%	77点
第9回	全体	268人	257人	223人	87%	83点	99点
	内訳	博士	65人	65人	64人	98%	90点
		上級	51人	48人	46人	96%	89点
		中級	40人	38人	38人	100%	85点
		初級	112人	106人	75人	71%	75点
第10回	全体	271人	263人	230人	87%	83点	100点
	内訳	博士	89人	88人	84人	95%	91点
		上級	36人	35人	33人	94%	86点
		中級	46人	45人	43人	96%	84点
		初級	100人	95人	70人	74%	75点

※平均点と最高得点には、加点分は含まれておりません。

もの知りチーム決定戦結果

【ファミリー部門】3組参加 上位2組の得点 1位…203点 2位…183点

【一般部門】参加チーム16チーム

上位5チームの得点

順位 上位3位の合計点(チーム全員の平均点)／チーム名(メンバー数)

1位 277点(85.9)／TAKARAZUKA WAST F.D(10人)

2位 277点(84.5)／宝塚モラロジー事務所(11人)

3位 272点(90.7)／リラ&墨(小学6年生・3人)

4位 267点(87.0)／エフエム宝塚(5人)

5位 265点(83.0)／FIRE FIGHTING HEAD OFFICE(4人)

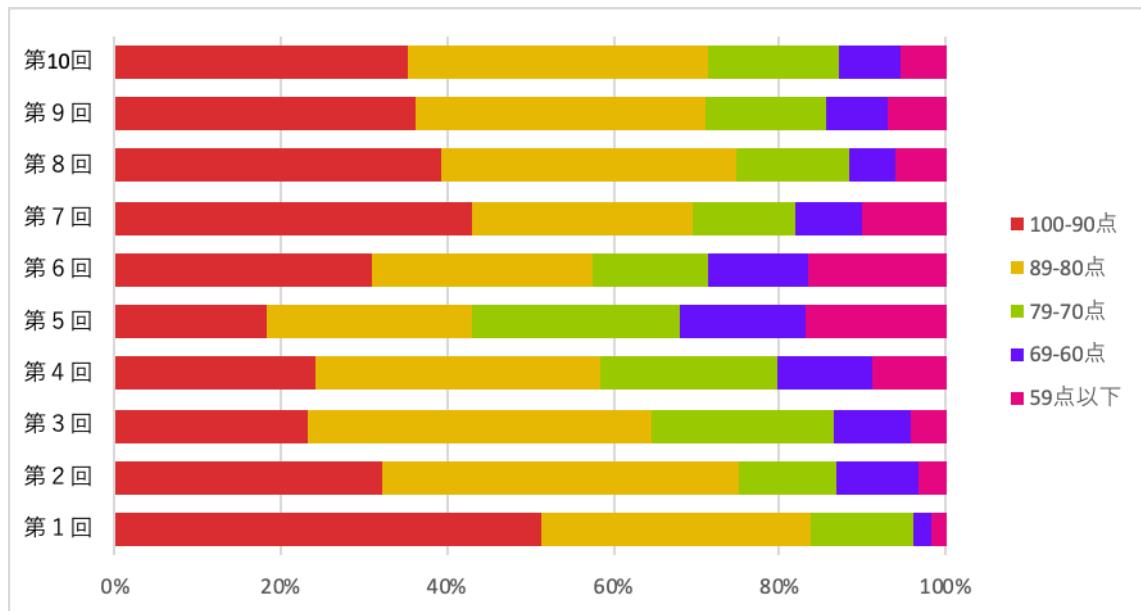
※もの知りチーム決定戦の結果には、小学生20点、中学生10点の加点が含まれています。

■得点分布

第10回宝塚学検定の平均点は83点でした。得点分布は以下の表の通りです。得点最多層は89-80点で95人。80点以上の得点者は合計188人で、全体の71%を占めました。

	100-90点	89-80点	79-70点	69-60点	59点以下
第10回	93	95	41	20	14
第9回	93	90	37	19	18
第8回	98	88	34	14	15
第7回	103	63	30	19	24
第6回	67	57	30	26	36
第5回	48	65	65	40	44
第4回	44	63	39	21	16
第3回	38	68	36	15	7
第2回	52	69	19	16	5
第1回	92	58	22	4	3

得点分布グラフ



■試験問題の概要

試験問題は、「自然」「歴史」「まち」「文化」「市」の5分野について、下表の通り出題しました。問題の83問が公式テキストからの出題で、残り17問はテキスト外からの出題でした。テキスト外からの問題17問のうち、5問が写真および図を見て答える設問でした。

分野	事柄	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
自然	山、川、動植物など	15問	12問	16問	13問	15問	16問	19問	20問	19問	14問
歴史	歴史的な出来事、由来など	17問	18問	21問	23問	24問	21問	22問	21問	21問	26問
まち	産業、交通、イベント、行事など	29問	31問	25問	22問	25問	22問	24問	24問	19問	24問
文化	音楽、映画、歌劇、文学など	31問	29問	31問	30問	31問	30問	25問	23問	30問	29問
市	宝塚市の規模、姉妹都市など	8問	10問	7問	12問	5問	11問	10問	12問	11問	7問

■試験問題の難易度

解答の正答率からみると、設問の約7割以上が正答率75%以上（やさしかった問題）で、正答率59%以下（難しかった問題）は、7問でした。

正答率	90%以上	89-80%	79-70%	69-60%	59-50%	49%以下
設問数	46問	24問	12問	11問	4問	3問

■高正答率問題と低正答率問題

	問 題	正答率
やさしかった問題	[1] リボンの騎士サファイアは、宝塚市□大使として、2009（平成21）年に発足。今年で10年目を迎えた。 Ⓐふるさと Ⓑ応援 Ⓒ観光 Ⓓグルメ	100%
	[6] 宝塚市のシンボルとなっている鳥は2種類ある。ウグイスと□である。 Ⓐカルガモ Ⓑセグロセキレイ Ⓒヒバリ Ⓓルリビタキ	100%
	[94] 現在、宝塚歌劇団は花・月・雪・星・□の5組編成である。 Ⓐ響 Ⓑ夢 Ⓒ宙 Ⓓ波	100%
*このほか、設問【12】【32】【51】【56】【96】が正答率99%でした。		
難しかった問題	[26] 1971（昭和46）年に、西谷地区の□で古銭（こせん）入りの古丹波焼の壺（つぼ）が7つ発見された。古銭の流通時期から、室町後期から戦国時代に埋められたものだろうと考えられている。 Ⓐ堂坂 Ⓑ佐曾利 Ⓒ境野 Ⓓ長谷	49%
	*この問題は、新版公式テキスト（P66-67）から出題されました。	
	[77] 指揮者のヘルベルト・フォン・カラヤンは1954（昭和29）年に来日し、旧宝塚大劇場でNHK交響楽団を指揮し、ベートーヴェンの交響曲□を披露した。 Ⓐ第3番「英雄」 Ⓑ第5番「運命」 Ⓒ第6番「田園」 Ⓓ第9番合唱付き	42%
*最も多かった解答は【Ⓑ第5番「運命」】で、全体の約48%を占めました。		
*この問題は、新版公式テキスト（P18-19）から出題されました。		
	[21] 中山寺の境内にある白鳥塚古墳は横穴式石室を備えた後期古墳で、内部には埋葬者を安置したと思われる□石棺が見つかっている。 Ⓐ船形 Ⓑ家形 Ⓒ長持形 Ⓓ割竹形	34%
	*この問題は、新版公式テキスト（P60）から出題されました。	

※正答率100%は、受検者263人中262人以上が正解した設問です。